

# 令和2年度3月補正予算の概要

令和3年3月萩市議会定例会

令和3年2月

萩市財務部財政課



## ● 今回補正する会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（12事業のうち新規3事業、財源振替8事業、繰越明許費30事業）、国民健康保険事業（直診勘定）特別会計（繰越明許費1事業）の2会計で、全12事業（うち新規3事業、財源振替8事業、繰越明許費31事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第12号	3億9,147万1千円
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	第3号	（繰越明許費）
一般会計＋特別会計の補正予算額 計		3億9,147万1千円

## ● 一般会計

### 1. 補正予算の概要

今回の補正は、新型コロナウイルスワクチンを接種する事業、売上が減少した水稲生産農業者を支援する事業、営農継続促進のため、種子購入の費用を補助する事業、重要な交通手段である地方バス路線を維持する事業、ため池の廃止工事に伴う実施計画を策定する事業、被災した文化財施設の復旧を補助する事業、消防救急デジタル無線整備工事に関する入札談合事件に係る和解事業、がんばろう萩！安心安全観光地づくり事業の予算を追加する等、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

### 2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
380億5,567万1千円	3億9,147万1千円	384億4,714万2千円

### 3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
地方交付税	2億5,402万5千円	普通交付税
国庫支出金	2億9,089万7千円	
県支出金	3,731万円	
繰入金	△3億9,715万1千円	基金繰入金
諸収入	1,679万円	雑入
市債	1億8,960万円	
合計	3億9,147万1千円	

### 4. 歳出予算の主な事業内容

#### ●消防救急デジタル無線整備工事に関する入札談合事件に係る和解事業 (397万4千円)

【予算説明書 9ページ 一般管理費】

【予算説明書 14ページ 常備消防費】

(担当課：総務課／消防総務課)

平成24年7月に締結した消防救急デジタル無線整備工事の請負契約における入札談合に係る損害賠償請求事件の調停において、和解が成立したことから、弁護士に対し成功報酬等の費用を支払うため、必要な経費を補正します。また、和解に伴い解決金が納入されることから、整備工事の財源であった国庫補助金等を返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：弁護士に151万6千円成功報酬等を支払います。

国に86万6千円返還します。

長門市に60万9千円返還します。

阿武町に98万3千円返還します。

[財源内訳] 雑入(解決金) 397万4千円

## ●職員人件費（退職手当）（2,253万8千円）

【予算説明書 9 ページ 一般管理費】  
（担当課：人事課）

自己都合等による退職手当の増額を行います。

[財源内訳] 一般財源（職員退職手当基金繰入金） 2,253万8千円

## ●コミュニティ助成事業（250万円）

【予算説明書 9 ページ 地域振興費】  
（担当課：市民活動推進課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的とした一般財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（活動に直接必要な備品等の整備）について、堀内町内会が事業採択を受けたことから、必要な経費を補正します。

なお、市が助成金を受け入れ、同額を補助金として堀内町内会に交付します。

事業内容：エアコンの設置・テント等の購入

[財源内訳] 雑入（自治宝くじ助成金） 250万円

## ●補助金返還事業＜地域医療推進関係事業分＞（54万円）

【予算説明書 10 ページ 保健衛生総務費】  
（担当課：地域医療推進課）

医療従事者確保のための修学資金等の支給を受けた方が、今年度、支給要件を満たさなくなり返還があったことから、修学資金等の財源であった山口県の地域医療再生基金に返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：山口県に 54 万円返還します。

薬学部学生修学資金 54 万円（1 名、平成 23～25 年度分）

[財源内訳] 雑入（医療従事者確保事業補助金返還金） 54 万円

●<新規>新型コロナウイルスワクチン接種事業  
(2億4,501万4千円)

国の補正(第3号)

【予算説明書10ページ 予防費】  
(担当課:健康増進課)

新型コロナウイルスワクチンが承認された場合、萩市においては、ワクチンの接種が令和3年3月以降に開始できる見込みであることから、必要な経費を補正します。

接種順位:①医療従事者等(令和3年3月以降)  
(予定) ②高齢者(令和3年4月以降)  
③高齢者以外で基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者(②以降)  
④上記以外の方(③以降)

接種方法:予約の上、個人ごとに配布するクーポン券(接種券)を接種施設へ持参し  
接種

接種費用:被接種者の自己負担なし

[財源内訳] 衛生費国庫負担金 2億1,185万7千円  
衛生費国庫補助金 3,315万7千円

●<新規>種子購入緊急対策事業(1,120万円)

【予算説明書11ページ 農業振興費】  
(担当課:農政課)

新型コロナウイルス感染症や台風、天候不順及びトビイロウンカの大量発生に伴う被害により、水稲作付け農家の生産意欲が減退していることから、営農継続を促進するため、次期作に向けた種子購入に係る費用の一部を支援します。

対象者:令和3年の水稲作付けを行う農業者

補助額:令和3年産米種子価格の2分の1

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 1,120万円

## ●＜新規＞水稻次期作支援事業（3,500万円）

【予算説明書 11 ページ 農業振興費】  
（担当課：農政課）

売上が減少した水稻生産農業者に対し、次期作に向けた営農継続の促進・生産意欲の向上を図るため支援します。

対象者：令和2年産米販売額減少農業者

補助額：10a当たり2,500円

[財源内訳] 一般財源 3,500万円

## ●ため池防災減災対策事業（87万8千円）

【予算説明書 11 ページ 農地費】  
（担当課：農政課）

令和2年10月に施行された防災重点ため池の防災工事推進特別措置法の基本指針において、ため池等の廃止工事においても環境との調和へ配慮することと示されたことから、必要な経費を補正します。

事業内容：実施計画策定業務

ため池に生息・生育する絶滅危惧種などの状況の把握及び必要な措置を講ずるための環境調査

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 87万8千円

## ●地方バス路線補助事業（1,294万2千円）

【予算説明書 12 ページ 商工業振興費】  
（担当課：商工振興課）

市民等の生活にとって重要な交通手段であるバス路線を維持するため、バス事業者が行う路線バス事業の赤字額に対して補助を行っていますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、移動自粛が行われたことに伴いバスの利用者及び運賃収入が減少する等、当初の想定を上回る赤字額となったことから、必要な経費を補正します。

また、一部路線において、県の補助基準を満たしたことから、歳入予算の県補助金を増額して計上しています。

バス事業者：防長交通（株）

〔財源内訳〕 商工費県補助金 770万8千円、一般財源 523万4千円

## ●がんばろう萩！安心安全観光地づくり事業（4,150万円）

【予算説明書 13 ページ 観光振興費】  
（担当課：観光課）

新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する観光需要の回復を図るため、市内宿泊施設に宿泊された方に対し、安心安全に取り組む市内観光施設・飲食店・お土産物店等で利用できる2,000円相当分のクーポン券を配布する事業について、引き続き支援するため、必要な経費を補正します。

事業内容：クーポン券の作成、広告・宣伝等に係る経費を萩市観光協会に対し補助  
安心安全に取り組む市内観光施設・飲食店・お土産物店等で使用された  
クーポン券の額面相当額を、それぞれの事業者に対し補助

〔財源内訳〕 一般財源 4,150万円

## ●文化財保護修理事業（15万円）

【予算説明書 14 ページ 文化財保護費】  
（担当課：文化財保護課）

令和2年7月豪雨により被災した、史跡萩藩主毛利家墓所の墓石建造物の復旧を行う所有者に対し補助を行うため、必要な経費を補正します。

総事業費：300万円（国85% 県5% 市5% 所有者5%）

事業内容：玉垣・石燈籠復旧、倒木処理 等

[財源内訳] 一般財源 15万円